あだちメッセ 2012 あす開催！

世界に誇る足立の技術を見に行こう

東京都足立区が主催する「足立区産業展示会・あだちメッセ2012」が2日から3日までの二日間、JR、東武鉄道、営団地下鉄の北千住駅東口の東京電機大学東京千住アネックスで開催される。同メッセは足立区内最大規模の産業展示会で、区内企業を中心に約150社が一堂に会して開かれる。今年、足立区が区制施行80周年を迎えたことを記念する事業として位置づけられ、ものづくり体験など記念イベントも多数行われる予定だ。東京電機大学の立地などで産学交流の機運も高まっており、区内企業活性化の起爆剤となりそうだ。

地域の企業活性化 起爆剤に

交通の要衝

日光街道の宿場町として栄えてきた千住地区を核とする足立区の人口は約67万人。東京都内では世田谷区、練馬区、大田区、江戸川区などと並ぶ規模で、地方であれば政令指定都市になっても全くおかしくない人口を持つ。

交通の要衝でもある足立区の北千住駅はJR常磐線、つくばエクスプレス、東武線、東京メトロ千代田線と半蔵門線、日比谷線が乗り入れる都内屈指のターミナル駅。このほか、区内には京成本線も走り、08年には交通網の整備が遅れていた尾久橋通り沿線を走る日暮里・舎人ライナーも開通。交通アクセスは向上している。

区内の事業所数は約2万7000から2万8000と見られるが、こちらも全国の区市町村の中で上位に入るレベル。中小・零細企業が中心だが、製造業を筆頭に建設、運輸、商業などバラエティに富んだ業種・業態が集積しているのが特徴だ。

こうした足立区が区制80周年記念事業として開催するのが「足立区産業展示会・あだちメッセ2012」。区内事業所は中小・零細が多いが、例えば製造業でも世界レベルの技術を誇る企業も少なくない。

こうした企業を広くアピールして活性化につなげるのが狙いだ。

北千住はJR、東京メトロなど複数の鉄道路線が乗り入れる都内有数のターミナル駅。交通インフラの充実による利便性向上で注目を集めている

伝統工芸から先端技術まで 産学公連携し発展へ

約150社出展

出展する企業・団体は約150社。製造業、情報通信関連、〝足立の元気企業〟の各分野のほか、中小企業の支援機関、金融機関などがブースを構える。各社の製品・技術の紹介のほか、商談会として受発注情報交換会も開催する予定で、二日間で約6000人の来場者を見込む。

会場には足立区が区内の優れた製品・技術を認定して全国にアピールするため07年にスタートした「足立ブランド FC ADACHI」の認定企業も出展。区では足立ブランド認定企業にロゴマークを付与し、販路拡大などの支援を行っている。伝統工芸の維持・発展に努める企業から先端技術を駆使して活躍する企業まで、幅広い企業がPRする。

展示会では記念講演、各種ビジネスセミナーが開かれるほか、創業を考えている経営者候補を対象とするミニセミナーも開催する予定。〝足立区発〟の起業や情報発信をサポートする。

3日まで東京電機大学東京千住アネックスで開催

4月にオープンした「東京電機大学 東京千住キャンパス」。大学の相次ぐ進出で、区内では産学公交流の機運が高まっている

足立区は08年に「足立区重点プロジェクト推進戦略～まちを拓き区制を開く～」を策定。鉄道網の充実など都市基盤整備の進展にともない、競争力のある街づくりを目指している。この中の重点項目として大学進出や新線開通などを受けた「産学公」連携による新たな産業・文化の形成を挙げている。

また、地域経済活性化のための創業・改業支援として足立ブランドの推進やスタートアップ支援施策を進めており、今後の発展に期待がもてそうだ。

大学の進出

足立区で注目されているのが大学の進出ラッシュ。区を先頭に積極的な誘致活動を展開し、06年に東京芸術大学（東京都足立区千住1の25の1）、07年に東京未来大学（同千住曙町34の12）、10年帝京科学大学（同千住桜木2の2の1）が進出。そして今年4月には東京電機大学（TDU、東京都足立区千住旭町5）が千住キャンパスをオープンした。

中でも4月にオープンしたTDU千住キャンパスは古代ギリシャの都市国家に不可欠な公共空間だった「アゴラ」をコンセプトとし、神田キャンパスの約2倍の敷地に1号館、2号館、3号館、4号館を建設。学部学科は未来科学部、工学部、工学部第二部、未来科学研究科、工学研究科、先端科学技術研究科などで、製造業やモノづくりに関係の深い内容だ。

同キャンパスの収容学生数は約5000人。職員など関連する分野も含めると、大量の人の流れが生み出され、TDUの立地する北千住東口の様相を一変させた。東京芸術大学など他の大学の進出効果も合わせて、同駅周辺には若者の姿が目立つようになり、活気をもたらしている。

大学の進出とともに、地域における産学連携の機運も高まっている。足立区では産学公連携を重点施策に掲げており、区内大学、公的な研究機関、中小企業支援機関と区内企業や起業家のマッチングを積極的に進め、技術開発・研究開発、新製品開発、足立ブランド製品の拡大などにつなげていく方針だ。

開催にあたって

エネルギッシュな企業が一堂に

足立区長 近藤 やよい氏

「世界に誇る足立の技術を見に行こう」をテーマに開催する「あだちメッセ2012」。

初の本格開催となる今回は、会場を「東京電機大学 東京千住アネックス」に移し、出展企業数も昨年の倍となる150社を数えます。足立区内には、高い技術力を誇り、新たな市場開拓に挑戦を続けるエネルギッシュな中小企業が数多くあります。それらが一堂に会し、自慢の製品やサービスをご披露する区内最大規模の展示会が「あだちメッセ」です。

ビジネスチャンスの場として活用いただくとともに、各種セミナー、ものづくり体験コーナー、「あだちメッセ寄席」など楽しい企画も多数用意。もちろん、足立区ならではの製品や工芸品等の展示・販売、さらには区内の採れたて野菜も販売します。存分にお楽しみください。

足立区は、今年、区制80周年という節目の年を迎えました。近年、新線の開業や拠点・駅前の開発などにより、区の都市機能面での充実が内外に高い評価をいただいております。おかげさまで人口も増加を続け、本年5月には67万人を突破いたしました。

そんな足立区の更なる発展を担い、牽引してくれる元気な企業や団体を広く皆様にご紹介するとともに、このような機会を通じて新たに育成していくことが急務なのです。

「あだちメッセ2012」がその突破口を大きく開く好機となるよう、区でも全庁上げて応援していきます。

区内各企業の技術力を是非間近でご覧ください。

B級ご当地グルメ 新メニュー考案中

東京商工会議所足立支部

「あだち冷麺」は冷やしぶっかけ麺に揚げ物をトッピングしたのが特徴

発展する足立区内の商工業者で構成する東京商工会議所足立支部も、区内産業の活性化に取り組んでいる。同支部では区とともに産学公連携の推進に取り組むとともに、若手経営者の育成に積極的なのが特徴の一つ。若手経営者向けのセミナーなどを開催しているほか、同支部には他の会議所支部に先駆けて設置した青年部があり、40人以上が参加して活発に活動している。

大学進出などで活気づいていることを追い風に、同支部が取り組んでいるのが「足立区新B級ご当地グルメ創造プロジェクト」。

全国各地で盛んなB級ご当地グルメを足立区でも生み出し、地域のPRと商業の活性化を図るのが狙いだ。

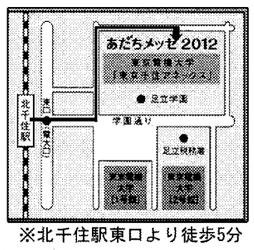
同支部を中心に若手経営者が考案したのが「あだち冷麺」。猛暑となった今夏に商品化した。ピリ辛スープの冷麺にトンカツ、チキンカツ、鶏の唐揚げ、揚げ餃子などをトッピングしたボリューム満点のメニューで、プロジェクトに参加した区内店舗で提供している。ここまでのところ評判は上々で、同支部では新たなメニューの開発を進めていく計画だ。

足立区の中小企業を 全力で応援します！

環境に優しいこれからのめっき
RoHS指令、ELV規制に対応、REACH規制物質非含有
ISO9001-2008 認証取得事業所
ハイパージンケート　シアン、窒素規制をクリアーした環境に優しい亜鉛めっき、皮膜の均一電着性が優れている。寸法精度、ねじの勘合性が良い。
トライナーシステム　6価クロームを含まない亜鉛めっき3価化成皮膜、耐食性は6価クローム含有品より優れている。白色と黒色があります。
ハイパークロメート　耐食性の良い亜鉛めっき3価クローム化成皮膜、加熱耐食性が良い
黒ニッケル　金属光沢のある黒色皮膜、RoHS指令、ELV規制対応
ピロアロイシステム　スズ−コバルト合金めっき、クローム色の光沢皮膜、6価クロームを使用するクロームめっきの代替、耐食性はクロームめっきと同等、バレルめっきで処理できるので量産対応
株式会社 梅田鍍金工業所　〒123-0851 東京都足立区梅田 3-16-1　TEL03 (3880) 1271　FAX03 (3889) 8530　MAIL k-nagata@pl-umeda.co.jp

足立区の中小企業を全力で応援し、地域産業の明るい未来を目指します！
東京商工会議所足立支部
新入会員大募集中！
「マル経融資制度」無担保・無保証・低利
「専門家無料派遣」企業診断・経営アドバイス
「起業支援」「窓口経営相談」「産学公連携」など
お気軽にご利用下さい
11月の主な予定
○あだちメッセ　11/2・3
○若手経営者ゼミナール第7期コース　11/8～（全5回）
○産業視察バスツアー　11/13
○会員のつどいin六町　11/20
○個人事業主のための記帳べんり講座　11/27
○公的融資相談会　11/28
東京商工会議所　足立支部　検索
TEL：03-3881-9200　足立区千住 1-5-7　あだち産業センター 4F
URL：http://www.tokyo-cci.or.jp

今日からモノ知りシリーズ
トコトンやさしい 溶接の本
安田克彦著　●A5判　●定価1470円（税込）
溶接技術は基幹産業を支える基礎技術の1つとして、自動車、情報機器、半導体製造などに欠かせない技術となっている。本書は、溶接技術と作業の全般を、図表、写真、イラストを豊富に使い、高校生でも理解できるレベルでわかりやすく解説する。
■目次
●溶接のイロハ／●溶接でできる仕事／●基礎的な溶接方法のいろいろ／●応用的な溶接方法／●人による溶接、ロボットによる溶接／●いろいろな材料の溶接と溶接設計／●溶接施工とその管理
日刊工業新聞社　〒103-8548東京都中央区日本橋小網町14-1　TEL03(5644)7410　http://pub.nikkan.co.jp/　FAX03(5644)7400

世界に誇る足立の技術を見に行こう。
あだちメッセ2012
足立区、最大規模の展示会！足立区を代表する企業，150社が集結!!
こんな技術が足立区にあった！製造業、情報通信業ほか個性あふれる出展企業
足立区の産業を代表する技術「伝統工芸品」の展示、販売も！
記念講演ほか各種ビジネスセミナーで中小企業をサポート
採れたて野菜の即売会や子どもにもできる「ものづくり体験コーナー」


※北千住駅東口より徒歩5分
［お問い合せ先］あだちメッセ2012運営事務局　TEL 03-6427-2451（午前9時～午後5時）
［会場］東京電機大学「東京千住アネックス」（千住旭町38番1号）［入場料］無料　来場者に記念品プレゼント!!
11.2(金)-11.3(土) 午前10:00～午後5:00　［主催］足立区　［共催］東京商工会議所足立支部　足立成和信用金庫